

2023 年度 学生生活に関する調査

結果まとめ

対象者数： 2023 年度在籍の学部生（計 5,409 名）

回答数（率）： 1,923 名（回答率 28.2%）

1 年生：617 名（回答率 46.7%）

2 年生：399 名（回答率 29.9%）

3 年生：275 名（回答率 20.8%）

4 年生：232 名（回答率 16.2%）

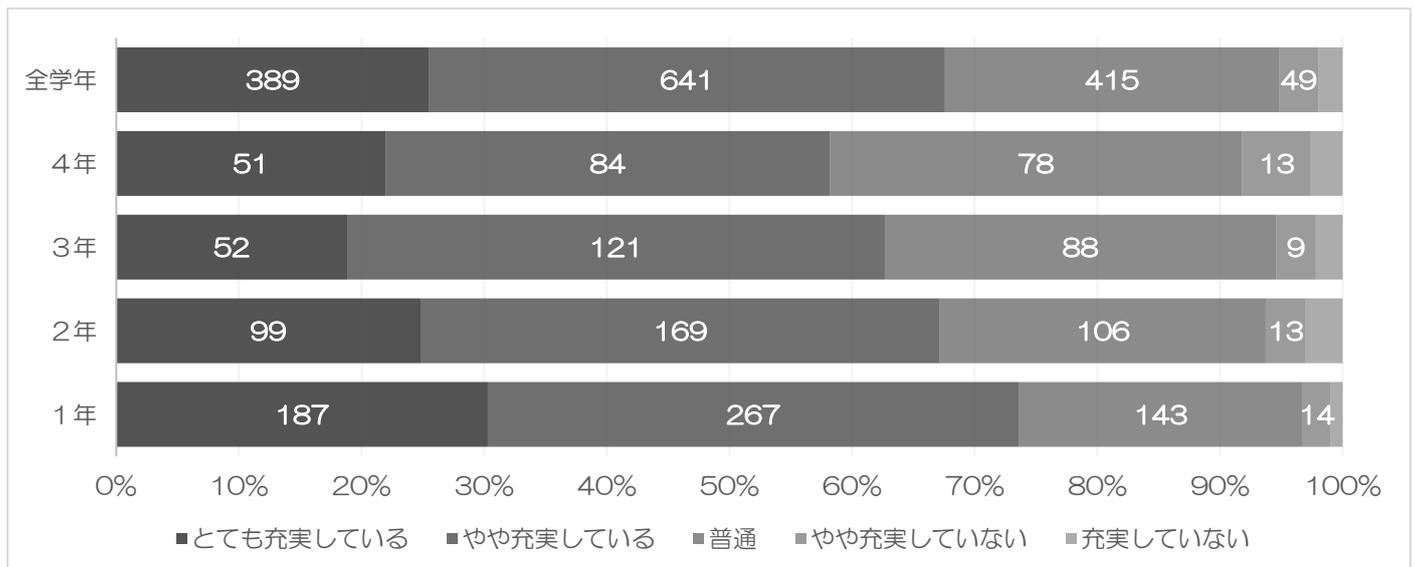
I. アンケートの概要

調査は、2024年1月から2月にかけて全学生を対象にユニバーサルパスポートのアンケート機能を用いて実施した。設問は、大学生活への期待、現在の学生生活の充実度、アルバイトの状況、人とのつながりの状況、心身の健康状態、就学への懸念、から構成されている。

II. 結果

1. 東北福祉大学での学生生活は充実していますか。

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
とても充実している	187	30%	99	25%	52	19%	51	22%	389	26%
やや充実している	267	43%	169	42%	121	44%	84	36%	641	42%
普通	143	23%	106	27%	88	32%	78	34%	415	27%
やや充実していない	14	2%	13	3%	9	3%	13	6%	49	3%
充実していない	6	1%	12	3%	6	2%	6	3%	30	2%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

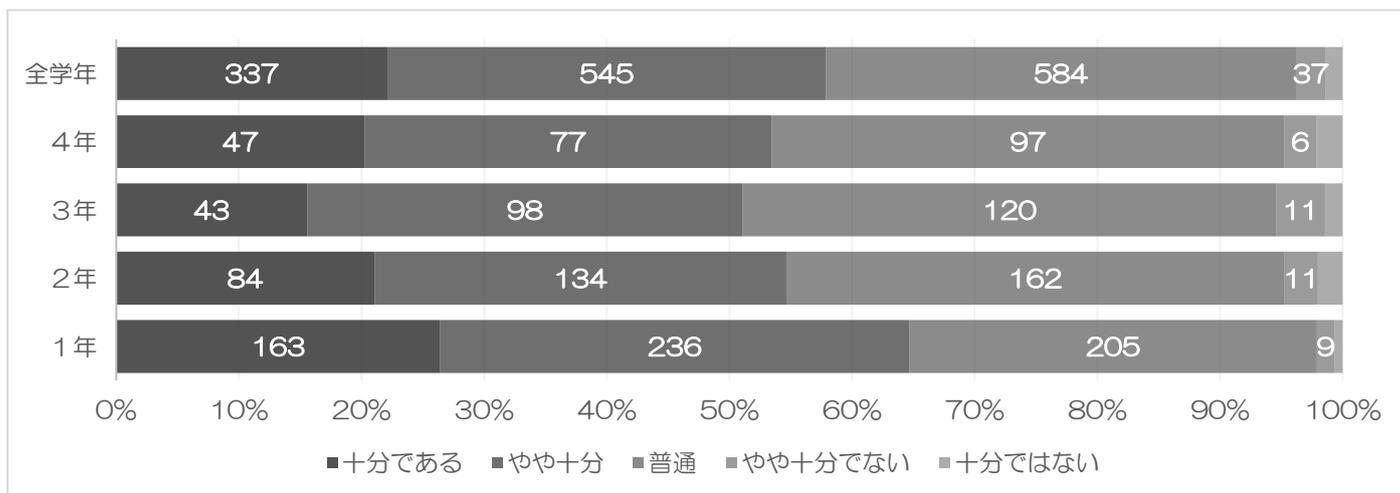


<まとめ>

- ◆ 学生生活が「とても充実」「やや充実」している学生は、全学年 68%であり、昨年度(64%)よりやや上昇していた。学年別にみると、1年が 78%と高く、つぎに 2年、3年、4年の順であった。
- ◆ 「とても充実している」は全学年 26%であり、1年が 30%と高く、つぎに 2年、4年、3年の順であった。
- ◆ 一方、「やや充実していない」「充実していない」学生は、全学年 5%であった。4年が 9%と高く、つぎに 2年、3年、1年の順であった。
- ◆ 学生生活の充実度は 1年が高い傾向にあり、コロナ禍の影響を受けないことが学生生活の充実につながったと推察された。一方、4年生は低い傾向にあり、コロナ禍の期間が長かった影響が推察された。

2. 学生生活(授業以外)での大学のサポート支援・体制は全般的に見て十分だと思いますか。

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
十分である	163	26%	84	21%	43	16%	47	20%	337	22%
やや十分	236	38%	134	34%	98	36%	77	33%	545	36%
普通	205	33%	162	41%	120	43%	97	42%	584	38%
やや十分でない	9	1%	11	3%	11	4%	6	3%	37	2%
十分ではない	4	1%	8	2%	4	1%	5	2%	21	1%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%



■「やや十分でない」「十分ではない」と答えられた方は、その理由をお聞かせください。

【連絡、広報】に関する内容

- ・情報の公開や告知が遅かったり少なかったりする (1年)
- ・重要な連絡事項が見にくい (2年)

【施設、学食】に関する内容

- ・休日の学校開放時間が短く、自習しにくい (2年)
- ・ICTのコピー機利用、高い学費を払っているにもかかわらずなぜ制限が厳しいのか (2年)
- ・ウェルカムも土曜・日曜開館してほしい (2年)
- ・学食が高い (4年)

【資格取得】に関する内容

- ・資格取得のための授業が単位に含まれているため、他に受講したい講義がとれない (1年)

【経済的サポート】に関する内容

- ・生活の支援や減免などの方法について教えてほしい (1年)
- ・一人暮らしの人への支援が少ない (1年)
- ・奨学金の案内についての支援をより強化してほしい (2年)

【人間関係・活動】に関する内容

- サークル、部活に入りやすい環境を作って欲しい (3年)

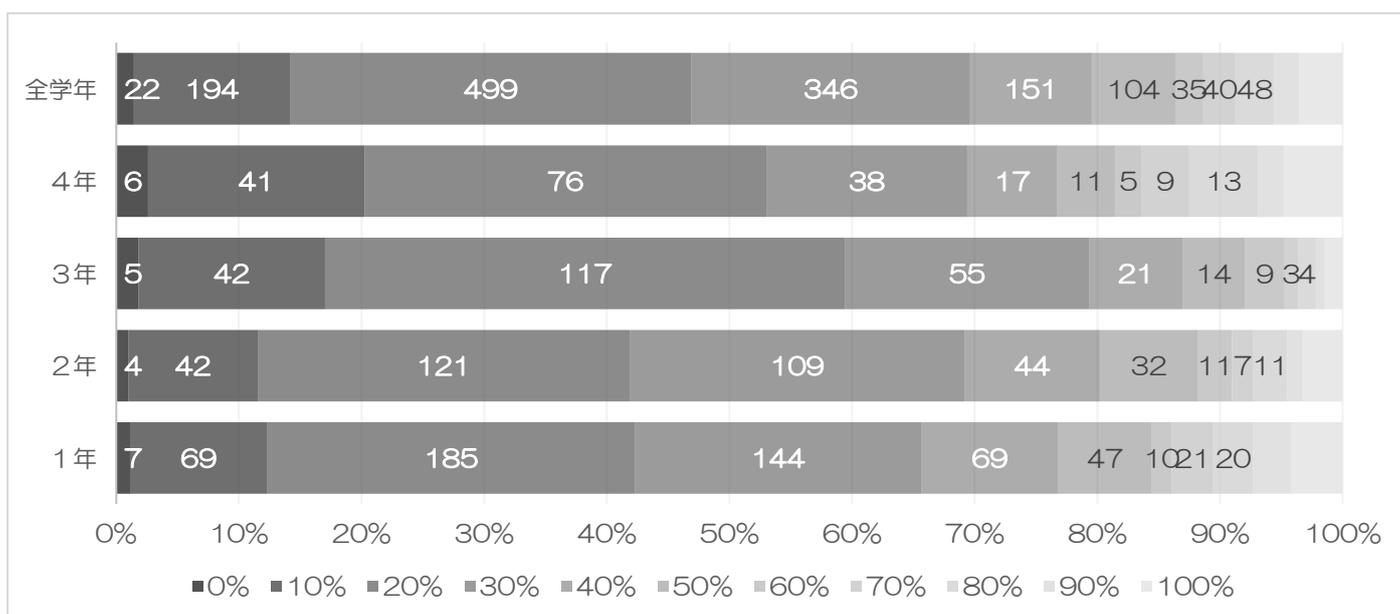
<まとめ>

- ◆ 大学のサポート支援・体制は「十分である」「やや十分」と回答した学生は全学年 58%、昨年度(48%)より上昇した。一方、「やや十分でない」「十分ではない」は全学年 3%、昨年度(6%)より減少し、いずれも改善傾向であった。
- ◆ 充分ではない理由として、【連絡、広報】、【施設、学食】、【資格取得】、【経済的サポート】、【人間関係・活動】に関する内容などがみられた。

3. 今年度の活動時間の合計を「100%」とした場合、A～G のそれぞれの活動時間はおよそ何%でしたか。

a:「授業」

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	7	1%	4	1%	5	2%	6	3%	22	1%
10%	69	11%	42	11%	42	15%	41	18%	194	13%
20%	185	30%	121	30%	117	42%	76	33%	499	33%
30%	144	23%	109	27%	55	20%	38	16%	346	23%
40%	69	11%	44	11%	21	8%	17	7%	151	10%
50%	47	8%	32	8%	14	5%	11	5%	104	7%
60%	10	2%	11	3%	9	3%	5	2%	35	2%
70%	21	3%	7	2%	3	1%	9	4%	40	3%
80%	20	3%	11	3%	4	1%	13	6%	48	3%
90%	19	3%	5	1%	2	1%	5	2%	31	2%
100%	26	4%	13	3%	4	1%	11	5%	54	4%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

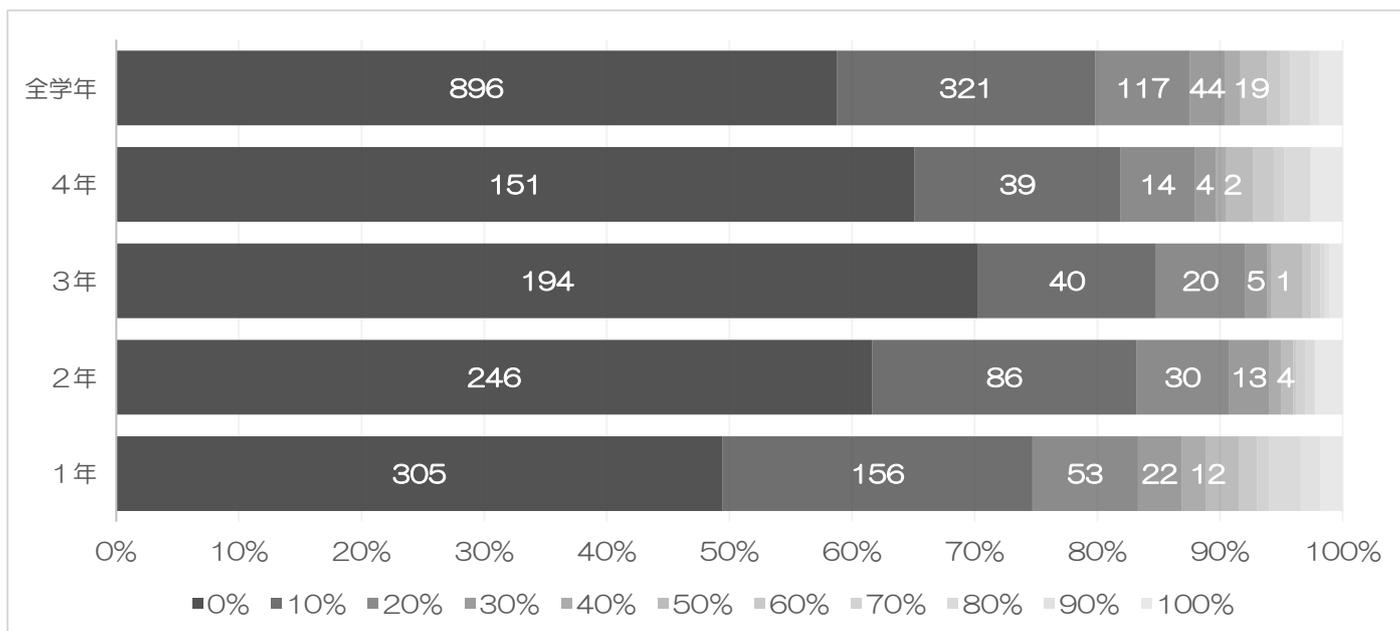


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「授業」の割合が高い順に、全学年で「20%」は 33%おり、つぎに「30%」、「10%」、「40%」の順であった。
- ◆ 学年別にみても、割合が最も高いのは「20%」であり、1年 30%、2年 30%、3年 42%、4年 33%であった。
- ◆ 回答した学生の割合が2番目に高いのは、1・2・3年ともに「30%」であり、4年だけは「10%」と違いがみられた。これは昨年度の結果と同様であった。

b:「部・サークル活動」(ボランティア以外)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	305	49%	246	62%	194	70%	151	65%	896	59%
10%	156	25%	86	22%	40	14%	39	17%	321	21%
20%	53	9%	30	8%	20	7%	14	6%	117	8%
30%	22	4%	13	3%	5	2%	4	2%	44	3%
40%	12	2%	4	1%	1	0%	2	1%	19	1%
50%	17	3%	4	1%	7	3%	5	2%	33	2%
60%	9	1%	1	0%	2	1%	4	2%	16	1%
70%	6	1%	3	1%	2	1%	2	1%	13	1%
80%	16	3%	3	1%	1	0%	5	2%	25	2%
90%	10	2%	0	0%	1	0%	0	0%	11	1%
100%	11	2%	9	2%	3	1%	6	3%	29	2%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

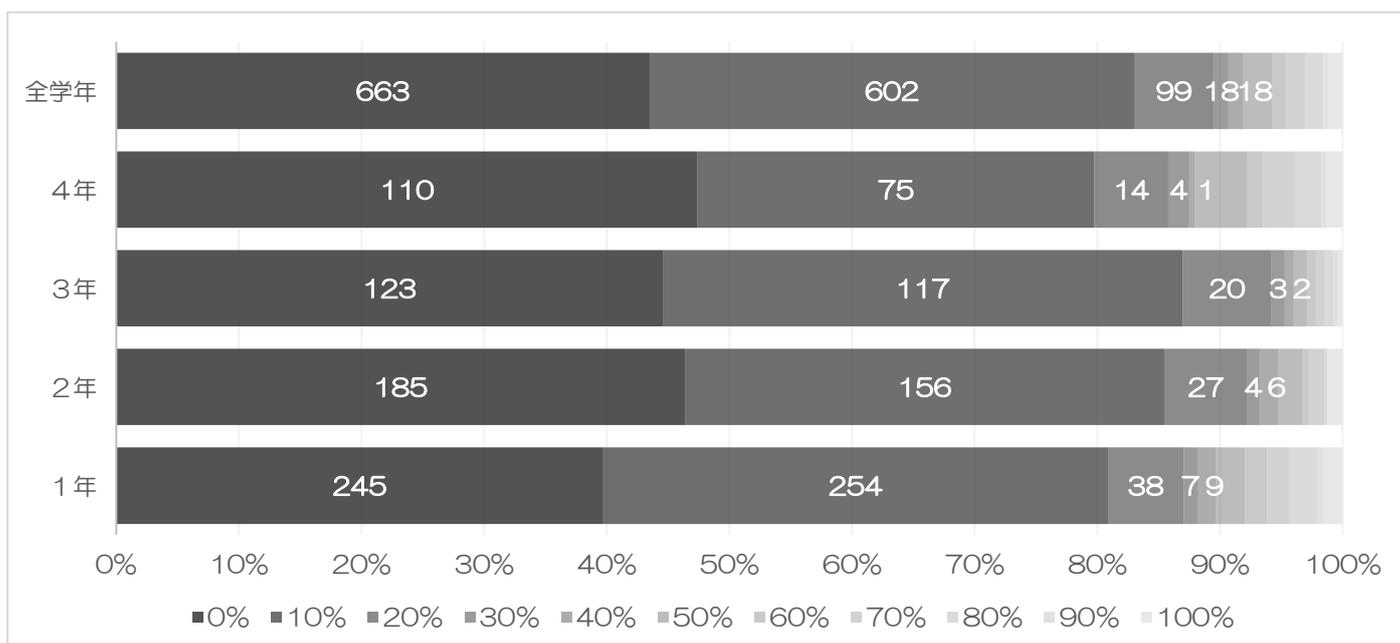


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「部・サークル活動」(ボランティア以外)の割合が高い順に、全学年で「0%」は 59%おり、つぎに「10%」は 21%、「20%」は 8%の順であった。昨年度も「0%」は 56%と最も高い結果であり、コロナ禍の影響で「部・サークル活動」ができにくい状況が続いていることがうかがえた。
- ◆ 学年別にみても、3位までの順位も一致していた。割合が最も高いのは「0%」で、とくに3年は70%と最も高い割合であった。

c:「ボランティア活動」…授業外時間を活用した予習・復習・準備等のための話し合い等

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	245	40%	185	46%	123	45%	110	47%	663	44%
10%	254	41%	156	39%	117	42%	75	32%	602	40%
20%	38	6%	27	7%	20	7%	14	6%	99	6%
30%	7	1%	4	1%	3	1%	4	2%	18	1%
40%	9	1%	6	2%	2	1%	1	0%	18	1%
50%	15	2%	8	2%	3	1%	10	4%	36	2%
60%	11	2%	2	1%	2	1%	3	1%	18	1%
70%	11	2%	5	1%	2	1%	6	3%	24	2%
80%	14	2%	1	0%	2	1%	5	2%	22	1%
90%	4	1%	0	0%	1	0%	1	0%	6	0%
100%	9	1%	5	1%	1	0%	3	1%	18	1%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

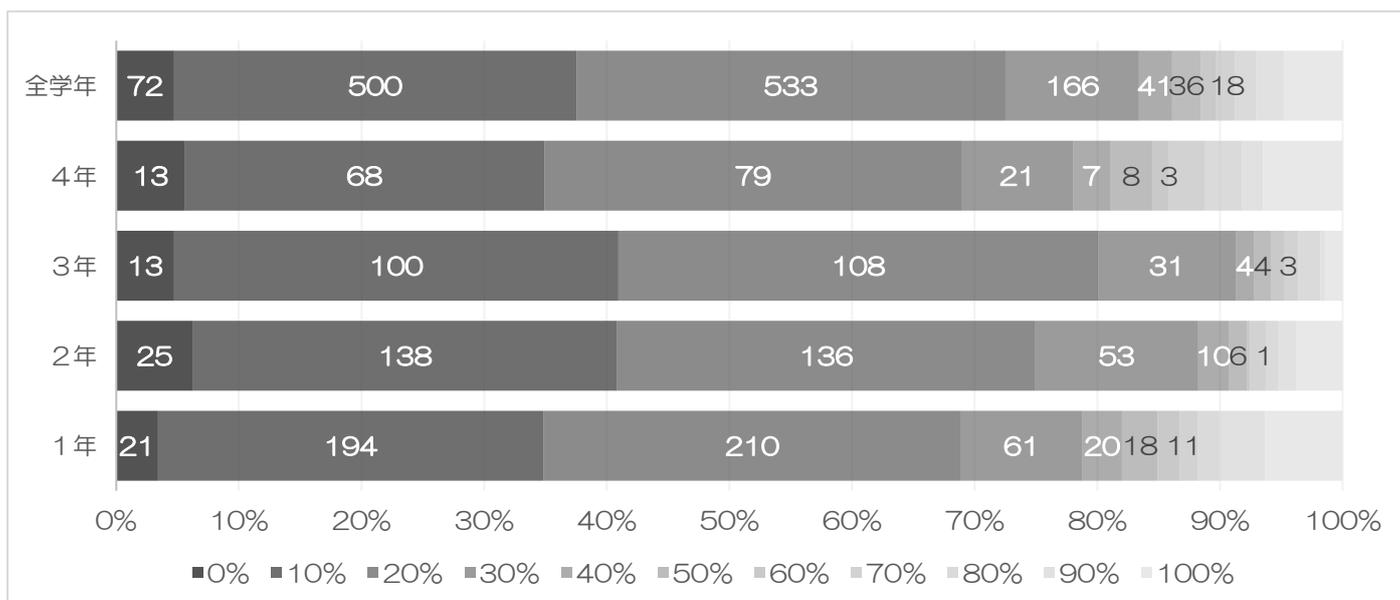


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「ボランティア活動」の割合が高い順に、全学年で「0%」は44%あり、つぎに「10%」は40%、「20%」は6%の順であった。昨年度も「0%」は44%と最も高い結果であり、コロナ禍の影響で「部・サークル活動」と同様に「ボランティア活動」もできにくい状況が続いていることがうかがえた。
- ◆ 学年別にみると、2・3・4年の順位は全学年と同様であったが、1年のみ「10%」の割合が最も高く、2位とわずかな差ではあるが逆転しており、コロナ禍の影響を受けなくなった変化と推測された。

d:「友人関係」

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	21	3%	25	6%	13	5%	13	6%	72	5%
10%	194	31%	138	35%	100	36%	68	29%	500	33%
20%	210	34%	136	34%	108	39%	79	34%	533	35%
30%	61	10%	53	13%	31	11%	21	9%	166	11%
40%	20	3%	10	3%	4	1%	7	3%	41	3%
50%	18	3%	6	2%	4	1%	8	3%	36	2%
60%	11	2%	1	0%	3	1%	3	1%	18	1%
70%	9	1%	5	1%	3	1%	7	3%	24	2%
80%	11	2%	4	1%	5	2%	7	3%	27	2%
90%	23	4%	6	2%	1	0%	4	2%	34	2%
100%	39	6%	15	4%	4	1%	15	6%	73	5%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

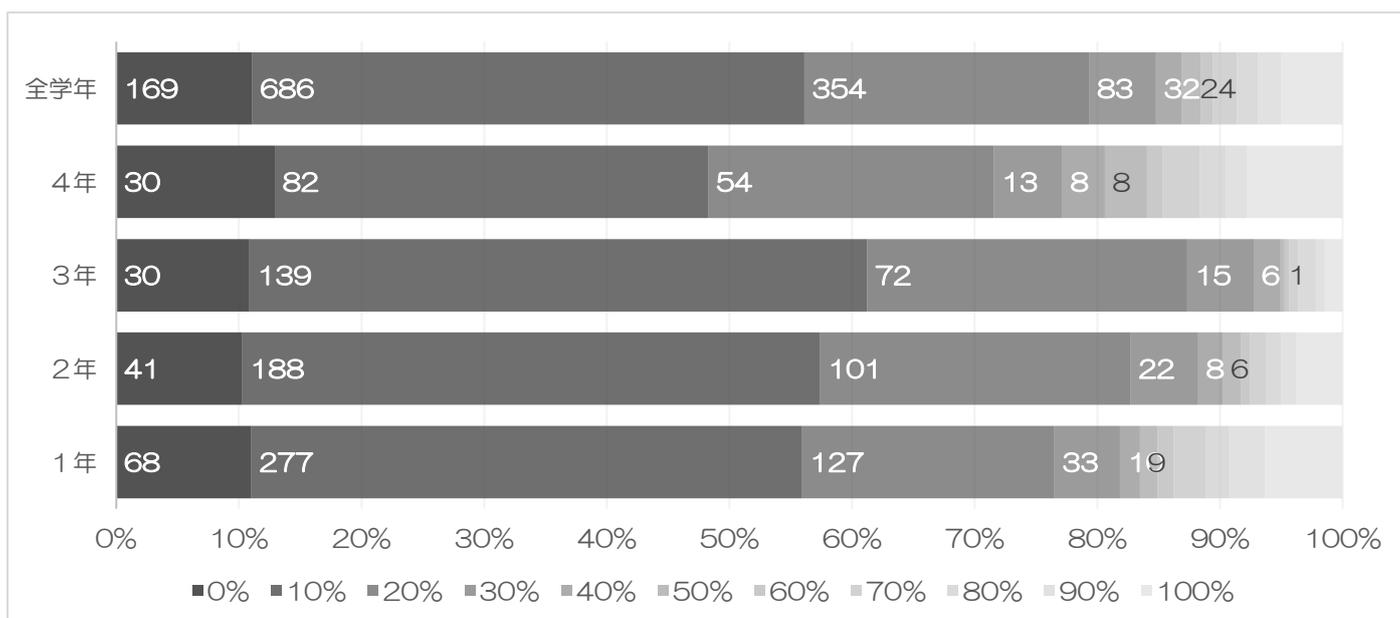


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「友人関係」の割合が高い順に、全学年で「20%」は35%おり、つぎに「10%」は33%、「30%」は11%の順であった。
- ◆ 学年別にみると、割合が最も高いのは、1年・3年・4年は「20%」、2年は「10%」であった。
- ◆ 活動時間のうち「友人関係」の割合が「0%」は全体で5%であり、2・3・4年は5-6%の割合で、友人関係の時間が無い現状であった。

e:「趣味・娯楽」

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	68	11%	41	10%	30	11%	30	13%	169	11%
10%	277	45%	188	47%	139	50%	82	35%	686	45%
20%	127	21%	101	25%	72	26%	54	23%	354	23%
30%	33	5%	22	6%	15	5%	13	6%	83	5%
40%	10	2%	8	2%	6	2%	8	3%	32	2%
50%	9	1%	6	2%	1	0%	8	3%	24	2%
60%	8	1%	3	1%	1	0%	3	1%	15	1%
70%	16	3%	5	1%	2	1%	7	3%	30	2%
80%	12	2%	5	1%	4	1%	5	2%	26	2%
90%	18	3%	5	1%	2	1%	4	2%	29	2%
100%	39	6%	15	4%	4	1%	18	8%	76	5%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

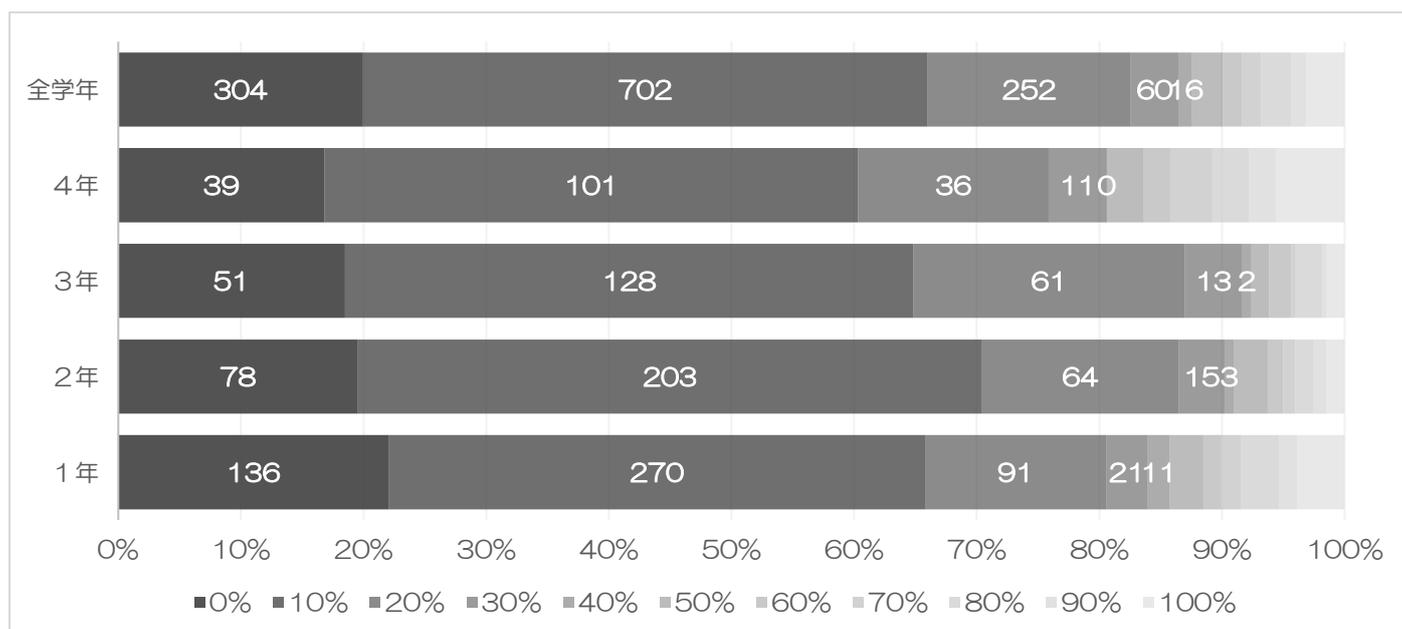


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「趣味・娯楽」の割合が高い順に、全体で「10%」は 45%、「20%」は 23%、「0%」は 11%の順であり、学年別にみても、順位は同じであった。昨年度の順位と同じ結果となった。
- ◆ 活動時間のうち「趣味・娯楽」の割合が「0%」は全体で 11%であり、1年 は 11%、2年 は 10%、3年 は 11%、4年 は 13%の割合で趣味・娯楽の時間がない現状であった。

f:「アルバイト」

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	136	22%	78	20%	51	18%	39	17%	304	20%
10%	270	44%	203	51%	128	46%	101	44%	702	46%
20%	91	15%	64	16%	61	22%	36	16%	252	17%
30%	21	3%	15	4%	13	5%	11	5%	60	4%
40%	11	2%	3	1%	2	1%	0	0%	16	1%
50%	17	3%	11	3%	4	1%	7	3%	39	3%
60%	9	1%	5	1%	5	2%	5	2%	24	2%
70%	10	2%	4	1%	1	0%	8	3%	23	2%
80%	19	3%	6	2%	6	2%	7	3%	38	2%
90%	9	1%	4	1%	1	0%	5	2%	19	1%
100%	24	4%	6	2%	4	1%	13	6%	47	3%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

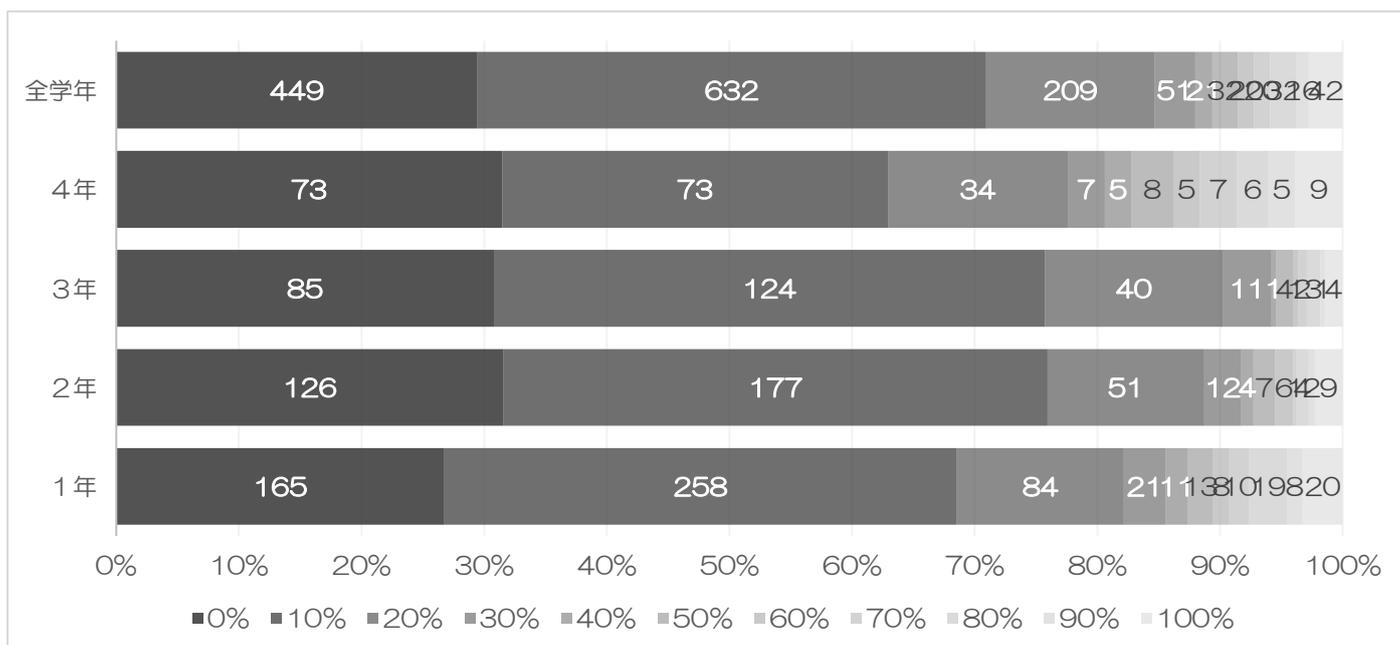


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「アルバイト」の割合が高い順に、全学年で「10%」は46%、「0%」は20%、「20%」は17%の順であった。
- ◆ 学年別にみると、第1位は「10%」で1~4年まで同じであるが、第2位は3年のみ「20%」であった。
- ◆ 活動時間のうち「アルバイト」の割合が「0%」は全体で20%であり、昨年度26%の結果より低下した。
- ◆ 今年度、1年は22%、2年は20%、3年は18%、4年は17%の割合でアルバイトの時間がない現状であった。

g:「資格・免許等取得」

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	165	27%	126	32%	85	31%	73	31%	449	29%
10%	258	42%	177	44%	124	45%	73	31%	632	41%
20%	84	14%	51	13%	40	14%	34	15%	209	14%
30%	21	3%	12	3%	11	4%	7	3%	51	3%
40%	11	2%	4	1%	1	0%	5	2%	21	1%
50%	13	2%	7	2%	4	1%	8	3%	32	2%
60%	8	1%	6	2%	1	0%	5	2%	20	1%
70%	10	2%	1	0%	2	1%	7	3%	20	1%
80%	19	3%	4	1%	3	1%	6	3%	32	2%
90%	8	1%	2	1%	1	0%	5	2%	16	1%
100%	20	3%	9	2%	4	1%	9	4%	42	3%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

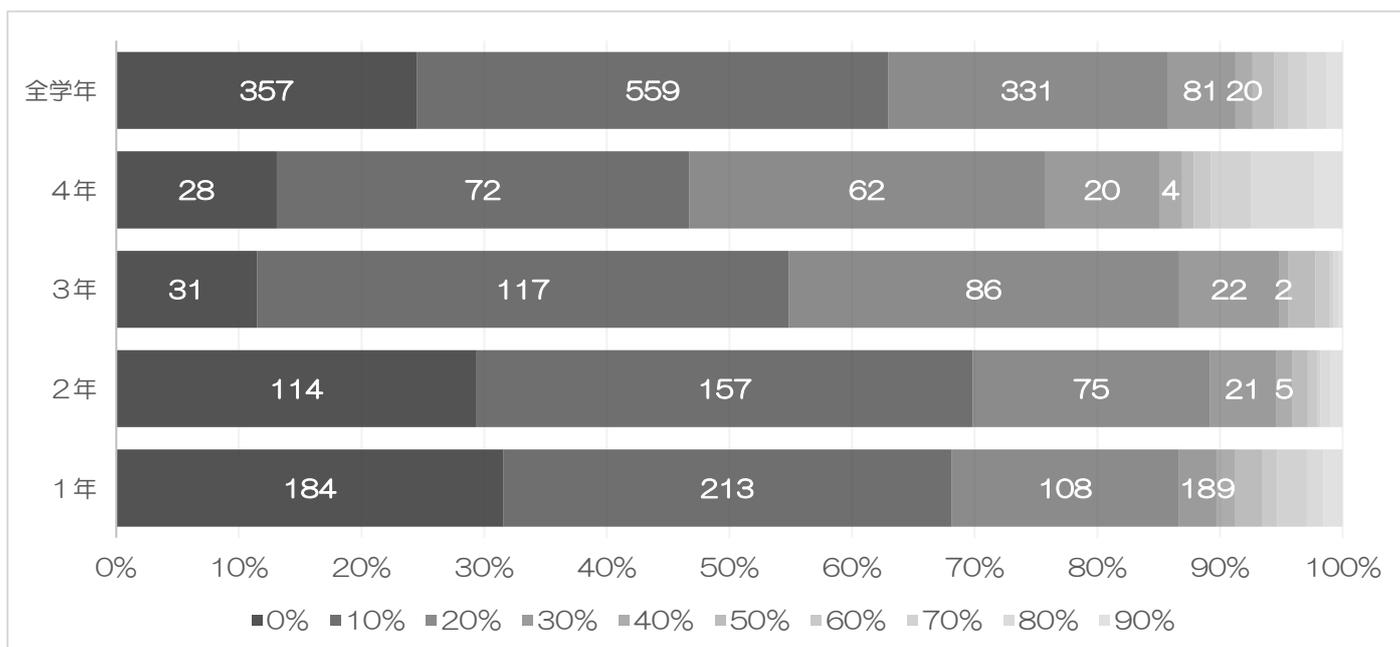


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「資格・免許等取得」の割合が高い順に、全学年「10%」は41%、「0%」は28%、「20%」は14%の順であった。
- ◆ 学年別にみると、1・2・3年は全学年の順位と一致しているが、4年のみ「0%」と「10%」が31%と同率第1位であった。
- ◆ 活動時間のうち「資格・免許等取得」の割合が「0%」は全学年29%であり、1年は27%、2年は32%、3年は31%、4年は31%の割合で資格・免許等取得の時間がない現状であった。

h:「就職・進学」

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	184	30%	114	29%	31	11%	28	12%	357	23%
10%	213	35%	157	39%	117	42%	72	31%	559	37%
20%	108	18%	75	19%	86	31%	62	27%	331	22%
30%	18	3%	21	5%	22	8%	20	9%	81	5%
40%	9	1%	5	1%	2	1%	4	2%	20	1%
50%	13	2%	5	1%	6	2%	2	1%	26	2%
60%	7	1%	3	1%	3	1%	3	1%	16	1%
70%	14	2%	1	0%	1	0%	7	3%	23	2%
80%	8	1%	3	1%	1	0%	11	5%	23	2%
90%	9	1%	4	1%	1	0%	5	2%	19	1%
100%	34	6%	11	3%	6	2%	18	8%	69	5%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

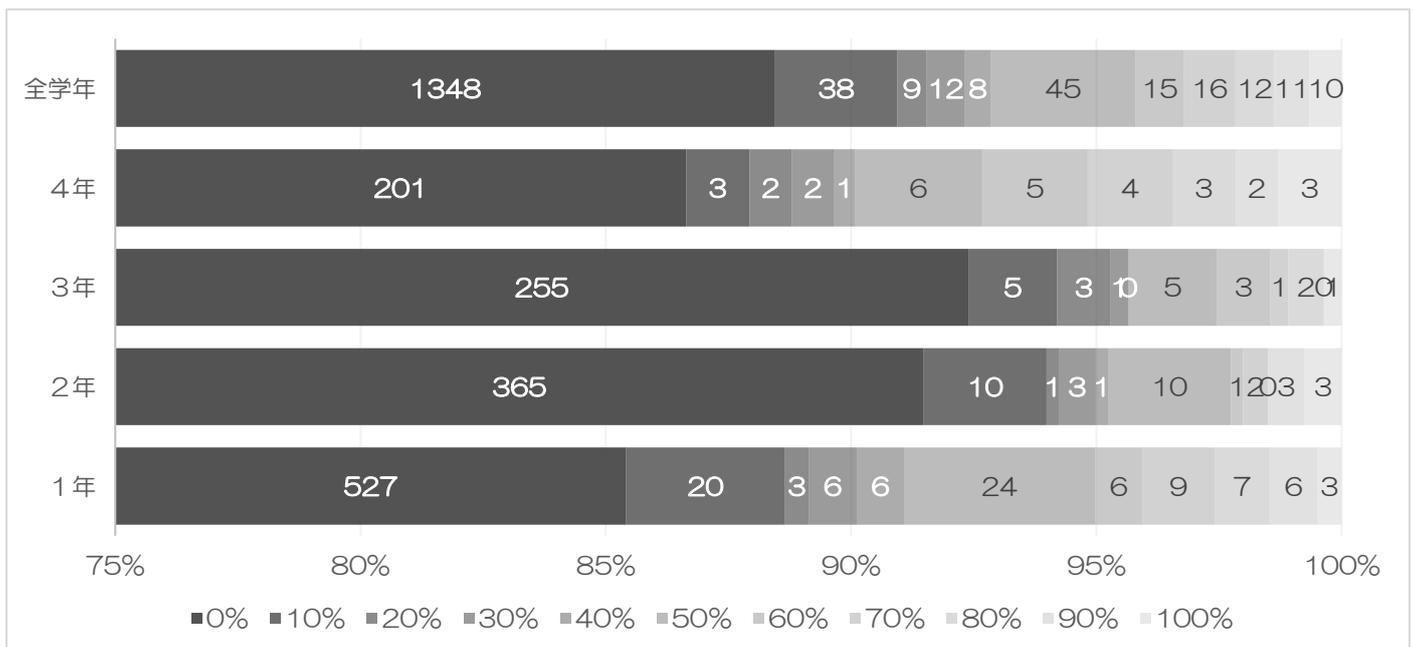


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「就職・進学」の割合が高い順に、全学年「10%」は 37%、「0%」は 23%、「20%」は 22%の順であった。
- ◆ 学年別にみても、順位は同じであった。割合が最も高いのは「10%」であり、1年 35%、2年 39%、3年 42%、4年 31%であった。
- ◆ 活動時間のうち「就職・進学」の割合が「0%」は全体で 23%であり、1年は 30%、2年は 29%、3年は 11%であった。4年でも 12%の割合で「資格・免許等取得の時間がない現状であった。

j:「その他」

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
0%	527	85%	365	91%	255	92%	201	87%	1348	88%
10%	20	3%	10	3%	5	2%	3	1%	38	2%
20%	3	0%	1	0%	3	1%	2	1%	9	1%
30%	6	1%	3	1%	1	0%	2	1%	12	1%
40%	6	1%	1	0%	0	0%	1	0%	8	1%
50%	24	4%	10	3%	5	2%	6	3%	45	3%
60%	6	1%	1	0%	3	1%	5	2%	15	1%
70%	9	1%	2	1%	1	0%	4	2%	16	1%
80%	7	1%	0	0%	2	1%	3	1%	12	1%
90%	6	1%	3	1%	0	0%	2	1%	11	1%
100%	3	0%	3	1%	1	0%	3	1%	10	1%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%

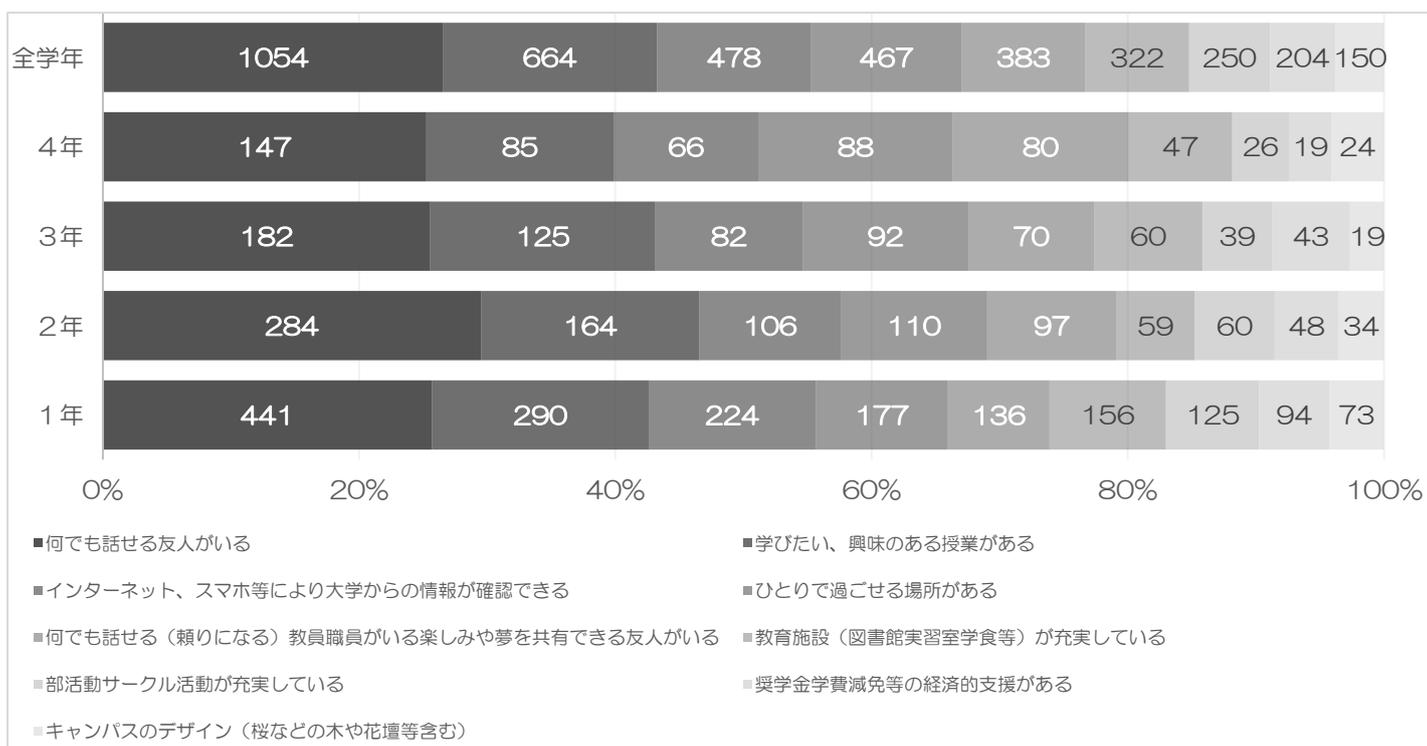


<まとめ>

- ◆ 活動時間のうち「その他」と回答した割合が高い順に、全学年「0%」は 88%、「50%」は 3%、「10%」は 2%の順であった。
- ◆ 「その他」の「0%」の割合が 88%であることから、活動時間の内容は前項でほぼ明らかになっていると考えられた。

4. 学生生活のどのようなところに満足していますか。(複数回答可)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
何でも話せる友人がいる	441	26%	284	30%	182	26%	147	25%	1054	27%
学びたい、興味のある授業がある	290	17%	164	17%	125	18%	85	15%	664	17%
インターネット、スマホ等により大学からの情報が確認できる	224	13%	106	11%	82	12%	66	11%	478	12%
ひとりで過ごせる場所がある	177	10%	110	11%	92	13%	88	15%	467	12%
何でも話せる(頼りになる)教員・職員がいる楽しみや夢を共有できる友人がいる	136	8%	97	10%	70	10%	80	14%	383	10%
教育施設(図書館・実習室・学食等)が充実している	156	9%	59	6%	60	8%	47	8%	322	8%
部活動・サークル活動が充実している	125	7%	60	6%	39	5%	26	4%	250	6%
奨学金・学費減免等の経済的支援がある	94	5%	48	5%	43	6%	19	3%	204	5%
キャンパスのデザイン(桜などの木や花壇等含む)	73	4%	34	4%	19	3%	24	4%	150	4%
計	1716	100%	962	100%	712	100%	582	100%	3972	100%

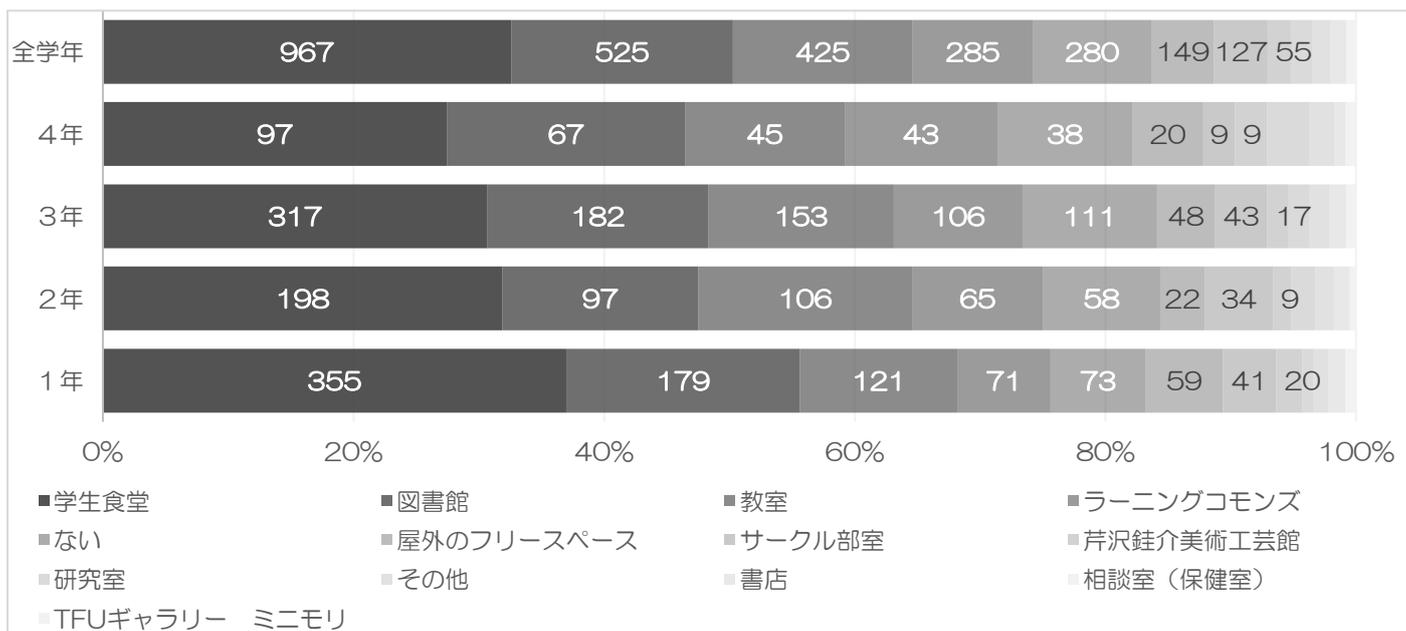


<まとめ>

- ◆ 学生生活のどのようなところに満足しているかについて、多い順に、「何でも話せる友人がいる」、「学びたい、興味のある授業がある」、「インターネット、スマホ等により大学からの情報が確認できる」、「ひとりで過ごせる場所がある」であった。
- ◆ 学年別の順位をみると、4年は「インターネット、スマホ等により大学からの情報が確認できる」がやや低いが、その他の順位はほぼ同じであった。

5. 大学にうつろいで過ごせる場所がありますか。(複数回答可)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
学生食堂	355	37%	198	32%	119	29%	97	27%	769	33%
図書館	179	19%	97	16%	85	21%	67	19%	428	18%
教室	121	13%	106	17%	47	11%	45	13%	319	14%
ない	73	8%	58	9%	53	13%	38	11%	222	9%
ラーニング・commons	71	7%	65	10%	41	10%	43	12%	220	9%
屋外のフリースペース	59	6%	22	4%	26	6%	20	6%	127	5%
サークル部室	41	4%	34	5%	9	2%	9	3%	93	4%
芹沢銈介美術工芸館	20	2%	9	1%	8	2%	9	3%	46	2%
研究室	8	1%	12	2%	6	1%	12	3%	38	2%
その他	12	1%	9	1%	7	2%	7	2%	35	1%
書店	13	1%	8	1%	6	1%	3	1%	30	1%
相談室(保健室)	6	1%	3	0%	5	1%	2	1%	16	1%
TFUギャラリー ミニモリ	2	0%	0	0%	0	0%	1	0%	3	0%
計	960	100%	621	100%	412	100%	353	100%	2346	100%



その他：自習室、学習室、理科室、坐禅堂、堂庵

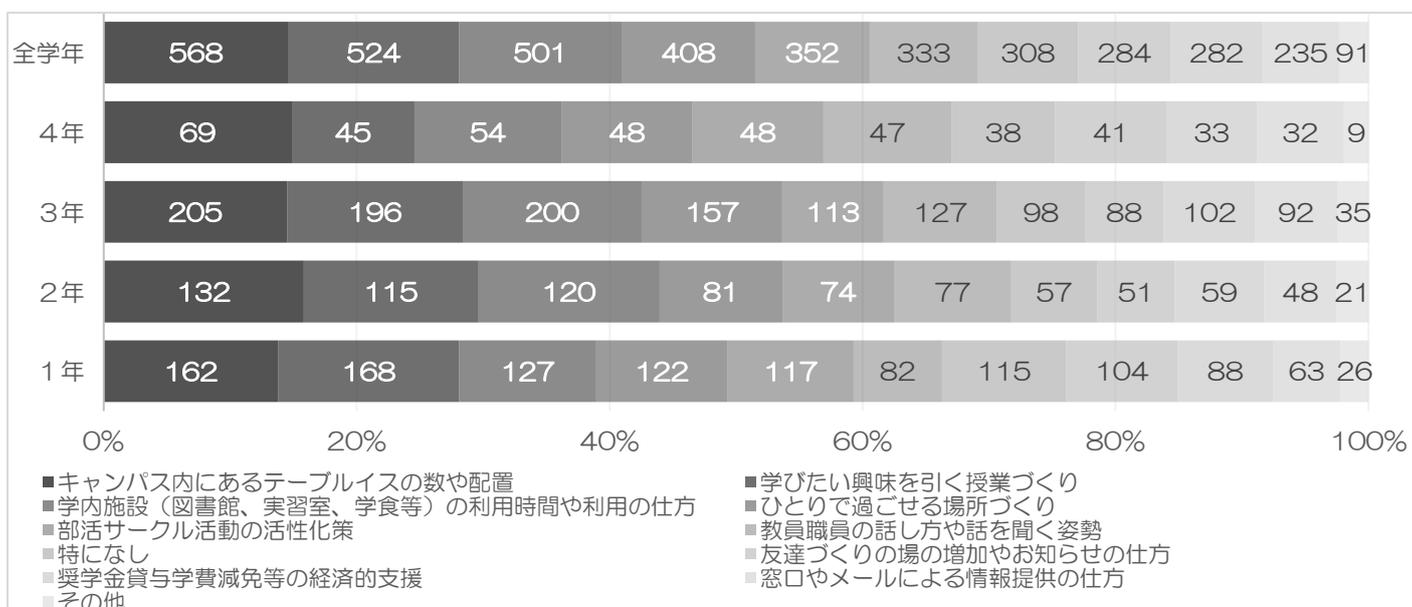
<まとめ>

- ◆ 本学のうつろいで過ごせる場所として、多い順に、「学生食堂」「図書館」「教室」「ラーニング・commons」「屋外のフリースペース」であった。みんなで集まることのできる場所、静かに勉強できる場所などがあげられていた。
- ◆ うつろいで過ごせる場所が「ない」の回答は9%であった。
- ◆ 「その他」として、自習室、学習室、理科室、坐禅堂、堂庵などがあつた。

6. 学生生活の中で、もっと充実した学生生活をおくるために「改善してほしい」と感じているもの何ですか。

(複数回答可)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
キャンパス内にあるテーブルイスの数や配置	162	14%	132	16%	73	13%	69	15%	436	14%
学びたい興味を引く授業づくり	168	14%	115	14%	81	14%	45	10%	409	13%
学内施設(図書館、実習室、学食等)の利用時間や利用の仕方	127	11%	120	14%	80	14%	54	12%	381	12%
ひとりで過ごせる場所づくり	122	10%	81	10%	76	13%	48	10%	327	11%
部活サークル活動の活性化策	117	10%	74	9%	39	7%	48	10%	278	9%
教員職員の話し方や話を聞く姿勢	82	7%	77	9%	50	9%	47	10%	256	8%
特になし	115	10%	57	7%	41	7%	38	8%	251	8%
友達づくりの場の増加やお知らせの仕方	104	9%	51	6%	37	6%	41	9%	233	8%
奨学金貸与学費減免等の経済的支援	88	7%	59	7%	43	7%	33	7%	223	7%
窓口やメールによる情報提供の仕方	63	5%	48	6%	44	8%	32	7%	187	6%
その他	26	2%	21	3%	14	2%	9	2%	70	2%
計	1174	100%	835	100%	578	100%	464	100%	3051	100%



その他：

【学食】もっと安くして欲しい、メニューを増やして欲しい、電子レンジの設置、学食の券売機や席を増やしてほしい、一人でご飯を食べられるようなスペースが欲しい、おにぎりサンドウィッチなどの軽食を売って欲しい、夕方まで食事をできるようにしてほしい

【施設、環境】ネットワーク環境の整備強化、パソコンの電源を繋げられる場所を増やしてほしい、ユニパのサイトをもっと利用しやすくして欲しい、カフェのようなくつろげる場所、キッチンカーを呼んだりカフェを作ったりしてほしい、喫煙所を開放せずに個室等にして欲しい、ロッカー、仮眠スペース、シャワールーム、自習室の暖房、自習室の机に電気がほしい、シャトルバスの時間帯を授業の時間に合わせてほしい、シャトルバスを授業日以外も稼働していただきたい、話し合いなどできる場が欲しい、プラゴミを入れるゴミ箱の設置、トイレの数が少ない、全てウォッシュレットトイレにいただきたい、土日西門を開けてほしい、ウェルコムに証明書発行機を設置して欲しい、パン屋さんを復活してほしい

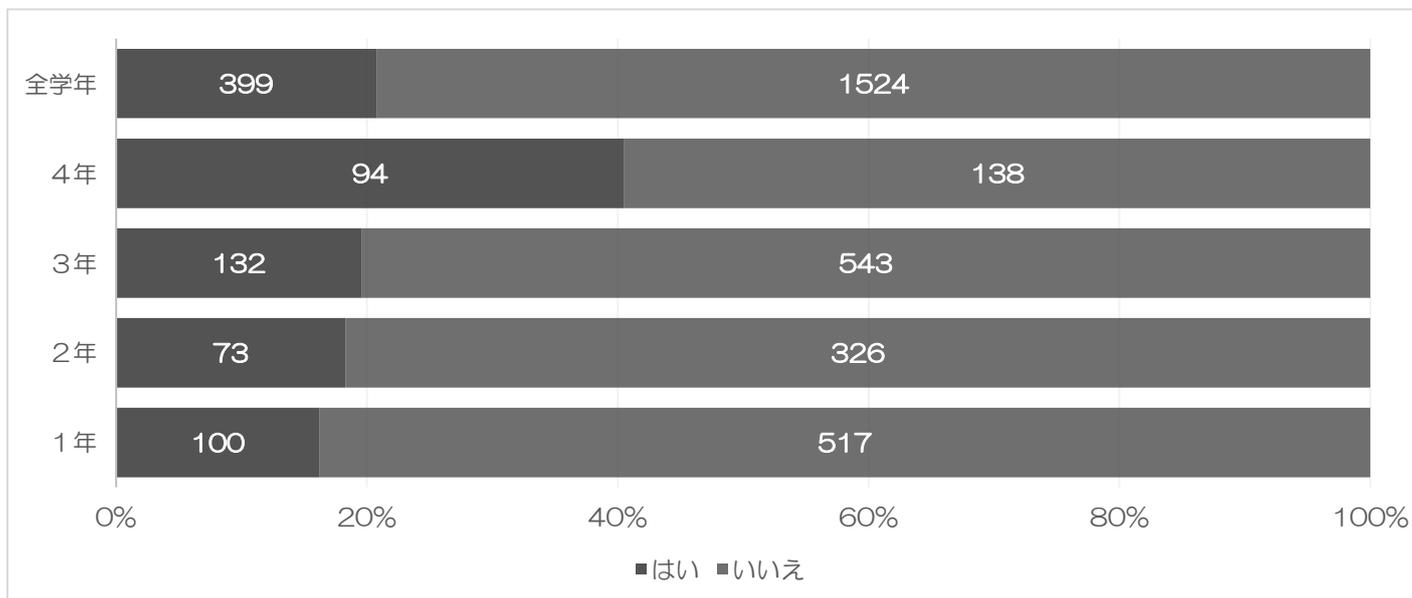
【交流】縦のつながりを強められる機会を増やし、ゼミや部活や履修などのアドバイスが欲しい

<まとめ>

- ◆ もっと充実した学生生活をおくるために改善してほしいものは多い順に、「キャンパス内にあるテーブル・イスの数や配置」、「学びたい・興味を引く授業づくり」、「学内施設の利用時間や利用の仕方」であった。
- ◆ その他では、【学食】【施設、環境】【交流】に関する内容があり、かなり具体的な内容があげられていた。

7. 入学前に思い描いていた大学生活と現在の大学生活との間で大きな違いはありましたか。

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
はい	100	16%	73	18%	59	21%	94	41%	326	21%
いいえ	517	84%	326	82%	217	79%	138	59%	1198	79%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%



7-2. 「はい」と回答した方は、具体的な相違点をお聞かせください。

【忙しい、大変】

- ・考えていたよりも履修しなければならない科目が多かった
- ・自分で受ける授業を選び、時間割を組み立てることが、想像以上に難しかった
- ・授業の進みが早く思っていたよりも日々の予習復習が大切だった
- ・想像以上に勉強が難しかったり、勉強にあてる時間がかなり多い
- ・授業が朝早い
- ・思ったより一人暮らしと学業の両立が大変だった。バイトなどの活動をする余裕がない

【交流が少ない】

- ・他の学部や学年との交流が少ない
- ・自然と知り合いができていくと思っていたけれど、自分から行動しなければ意外と友達ができない
- ・もっとサークルや部活動が活発かと思っていた
- ・コロナのせいで1年と2年の時は全然楽しくなかった
- ・コロナウイルス感染拡大により、交流が少なかった
- ・コロナ禍に入学したこともあり、家にいる時間が非常に多かったため、大学生になったという実感や充実感が持てなかった

【良い相違点】

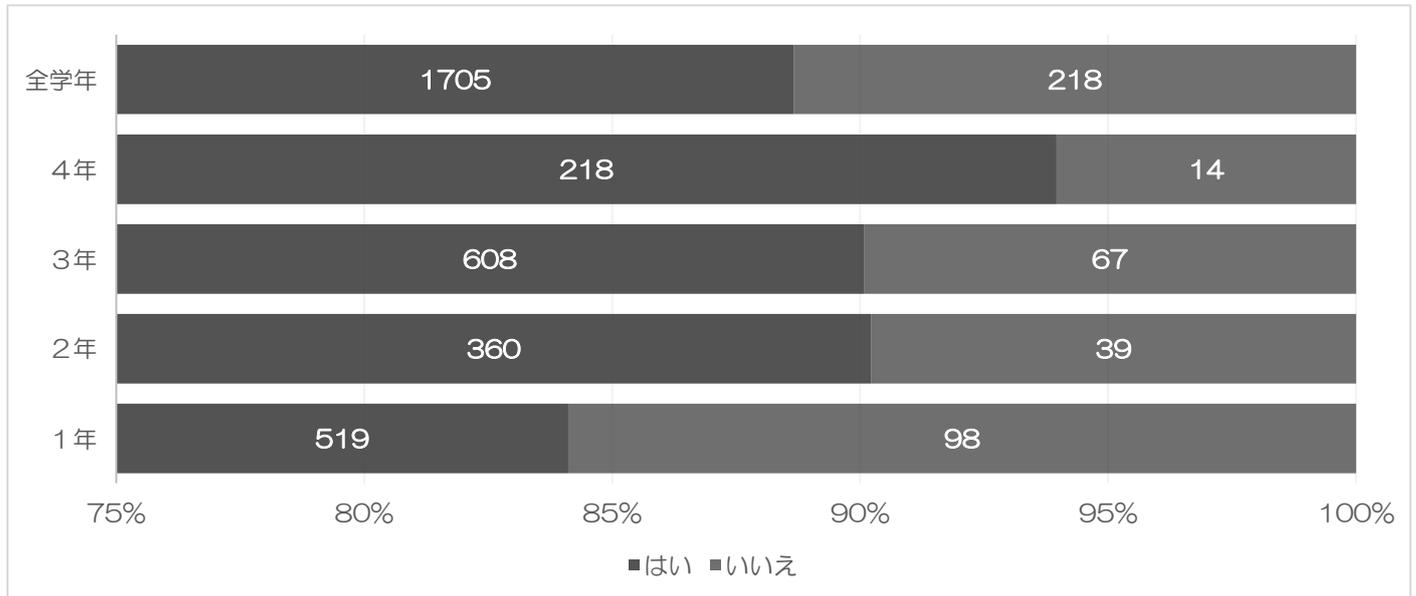
- ・思っていたよりも自由で、出会いが多く楽しい学校生活となった
- ・興味の引く指導、サークル活動などで充実した生活を過ごせた
- ・授業が興味深く、先生も良い人がたくさんいた
- ・想像以上に実践活動へのサポートが手厚かった
- ・資格取得に関して充実していた

<まとめ>

入学前に思い描いていた大学生活と現在で大きな違いがあったと回答した学生は21%であった。具体的な相違点として、【忙しい、大変】【交流が少ない】などの内容があった。一方、良い相違点もあげられていた。

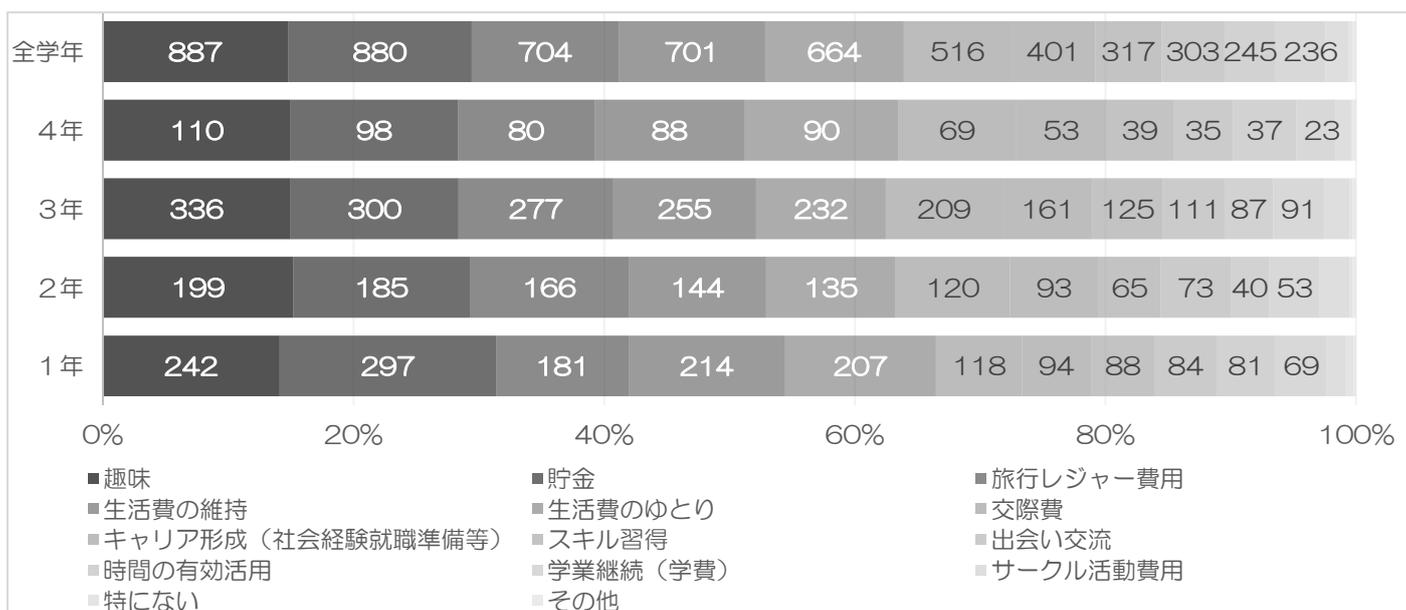
8. 入学後、何らかのアルバイトをしたことがありますか。

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
はい	519	84%	360	90%	248	90%	218	94%	1345	88%
いいえ	98	16%	39	10%	28	10%	14	6%	179	12%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%



9. アルバイトの主な目的について(複数回答可)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
貯金	297	17%	185	14%	115	12%	98	13%	695	15%
趣味	242	14%	199	15%	137	15%	110	15%	688	15%
生活費の維持	214	12%	144	11%	111	12%	88	12%	557	12%
旅行レジャー費用	181	11%	166	13%	111	12%	80	11%	538	11%
生活費のゆとり	207	12%	135	10%	97	10%	90	12%	529	11%
交際費	118	7%	120	9%	89	10%	69	9%	396	8%
キャリア形成(社会経験就職準備等)	94	5%	93	7%	68	7%	53	7%	308	7%
スキル習得	88	5%	65	5%	60	6%	39	5%	252	5%
出会い交流	84	5%	73	6%	38	4%	35	5%	230	5%
時間の有効活用	81	5%	40	3%	47	5%	37	5%	205	4%
学業継続(学費)	69	4%	53	4%	38	4%	23	3%	183	4%
サークル活動費用	27	2%	31	2%	14	2%	9	1%	81	2%
特にない	11	1%	3	0%	3	0%	1	0%	18	0%
その他	3	0%	4	0%	2	0%	2	0%	11	0%
計	1716	100%	1311	100%	930	100%	734	100%	4691	100%



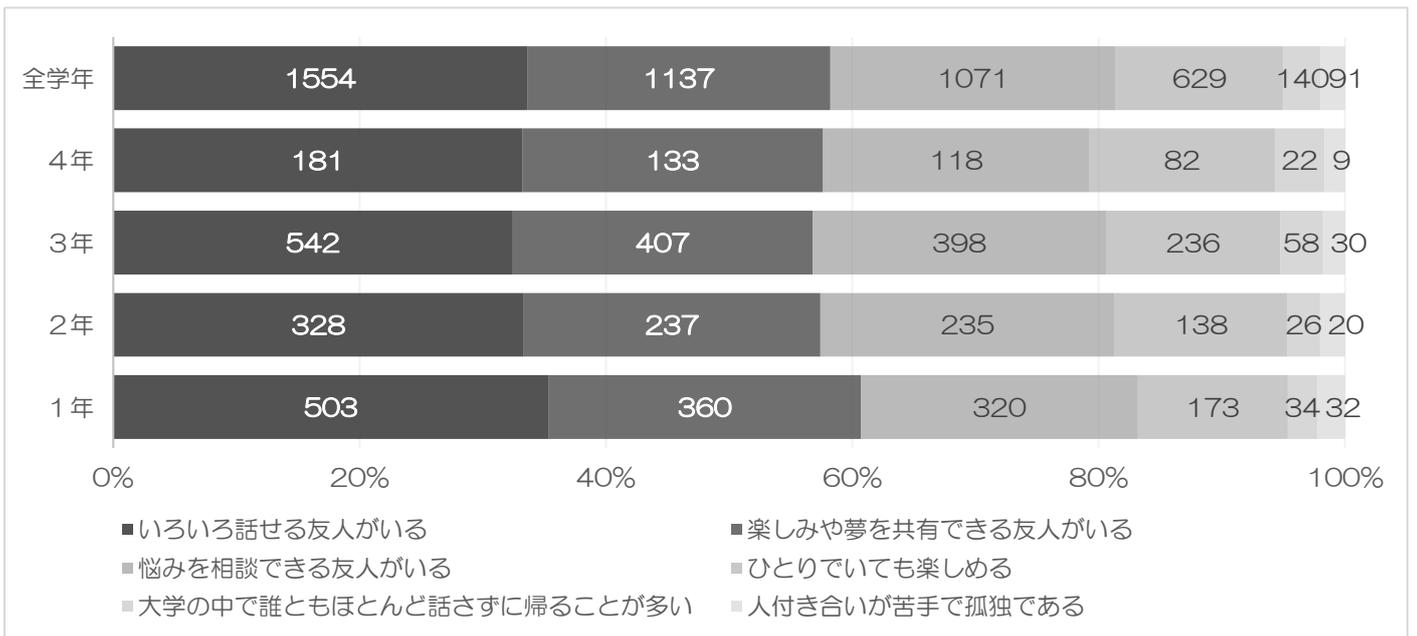
その他：交通費、両親へのプレゼント、買いたいものがあつた、人間力を上げる

<まとめ>

- ◆ 入学後、何らかのアルバイトをしたことがあると回答した学生は 88%であり、4 年が 94%と高かった。
- ◆ アルバイトの主な目的は、多い順に、「貯金」、「趣味」、「生活費の維持」、「旅行・レジャー費用」、「生活費のゆとり」であった。うち、大学生活を維持するための切実な理由と考えられる「生活費の維持」「学業継続(学費)」と回答した学生は 16%存在していた。
- ◆ また、就職を意識した理由と考えられる「キャリア形成(社会経験・就職準備等)」「スキル習得」は計 12%であり、2・3・4 年が計 12-13%とほぼ同じであった。1 年でも計 10%おり、早くから就職を意識していることがうかがえた。

10. 人とのつながりについて(複数回答可)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
いろいろ話せる友人がいる	503	35%	328	33%	214	31%	181	33%	1226	34%
楽しみや夢を共有できる友人がいる	360	25%	237	24%	170	25%	133	24%	900	25%
悩みを相談できる友人がいる	320	23%	235	24%	163	24%	118	22%	836	23%
ひとりでいても楽しめる	173	12%	138	14%	98	14%	82	15%	491	13%
大学の中で誰ともほとんど話さずに帰ることが多い	34	2%	26	3%	32	5%	22	4%	114	3%
人付き合いが苦手な孤独である	32	2%	20	2%	10	1%	9	2%	71	2%
計	1422	100%	984	100%	687	100%	545	100%	3638	100%

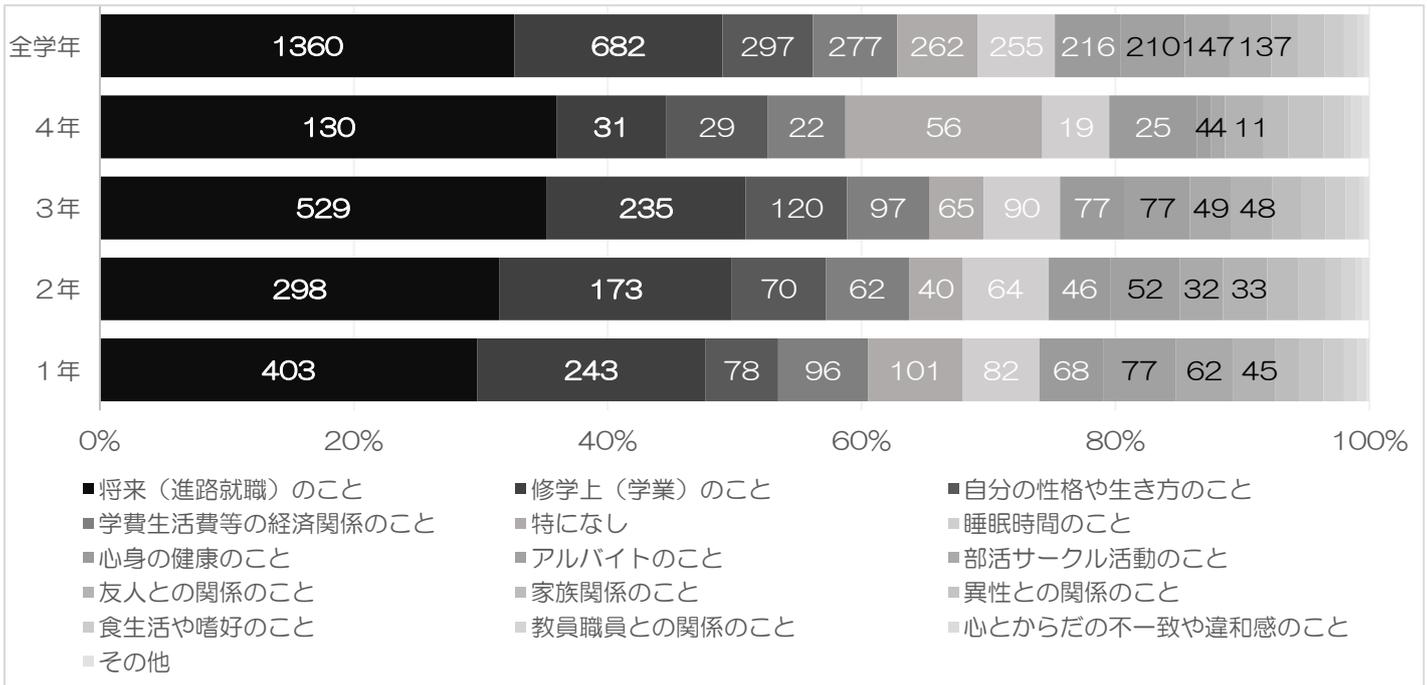


<まとめ>

- ◆ 人とのつながりについて、多い順に、「いろいろ話せる友人がいる」、「楽しみや夢を共有できる友人がいる」、「悩みを相談できる友人がいる」であった。また、「ひとりでいても楽しめる」と回答した学生は 13%であった。
- ◆ 一方、人とのつながりがあまりないと推測される「大学の中で誰ともほとんど話さずに帰ることが多い」は 3%、「人付き合いが苦手な孤独である」は 2%の割合であった。

11. 今抱えている不安や悩み、気になっていることはどのようなことですか。(複数回答可)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
将来(進路就職)のこと	403	30%	298	32%	231	42%	130	36%	1062	33%
修学上(学業)のこと	243	18%	173	18%	62	11%	31	9%	509	16%
自分の性格や生き方のこと	78	6%	70	7%	50	9%	29	8%	227	7%
特になし	101	7%	40	4%	25	4%	56	16%	222	7%
学費生活費等の経済関係のこと	96	7%	62	7%	35	6%	22	6%	215	7%
睡眠時間のこと	82	6%	64	7%	26	5%	19	5%	191	6%
心身の健康のこと	68	5%	46	5%	31	6%	25	7%	170	5%
アルバイトのこと	77	6%	52	5%	25	4%	4	1%	158	5%
部活サークル活動のこと	62	5%	32	3%	17	3%	4	1%	115	4%
友人との関係のこと	45	3%	33	3%	15	3%	11	3%	104	3%
家族関係のこと	25	2%	23	2%	11	2%	7	2%	66	2%
異性との関係のこと	26	2%	20	2%	9	2%	10	3%	65	2%
食生活や嗜好のこと	22	2%	12	1%	12	2%	6	2%	52	2%
教員職員との関係のこと	15	1%	11	1%	5	1%	2	1%	33	1%
心とからだの不一致や違和感のこと	9	1%	5	1%	1	0%	3	1%	18	1%
その他	3	0%	5	1%	1	0%	2	1%	11	0%
計	1355	100%	946	100%	556	100%	361	100%	3218	100%



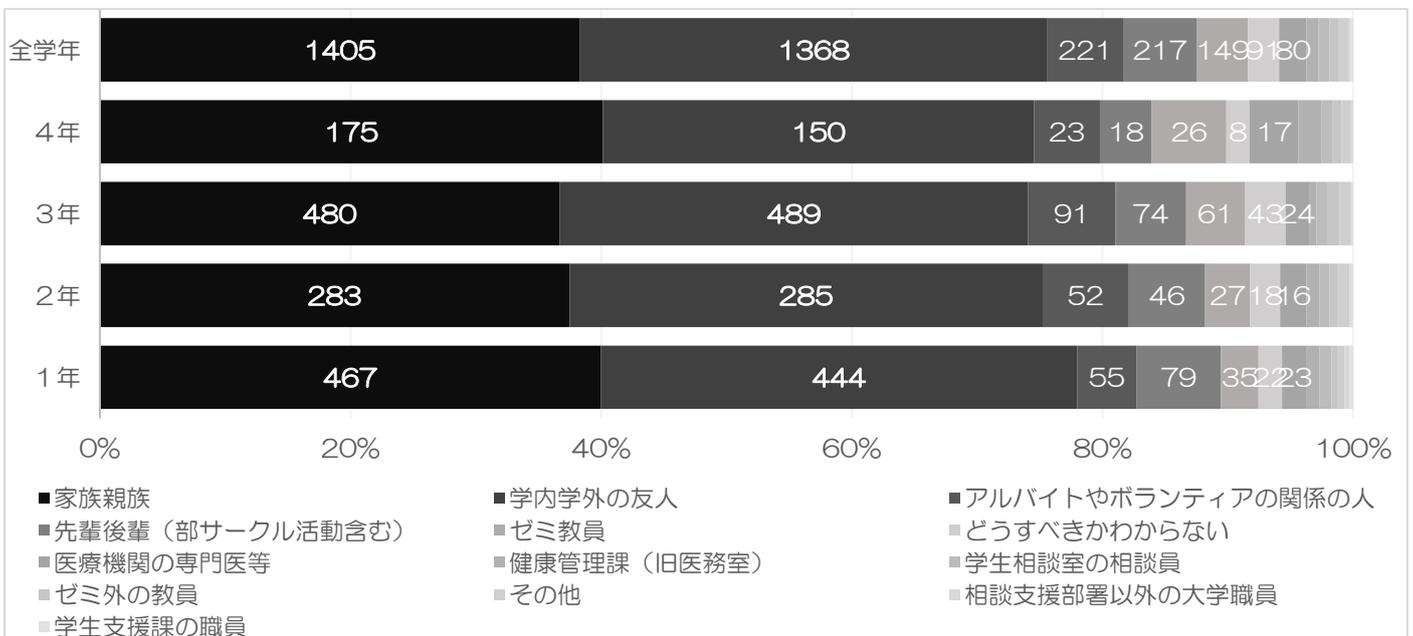
その他：奨学金返済、国試、実習、時間に余裕がない、時々無気力感や生きづらさを感じる、二年次の時間割が詰まりすぎていてバイトができなくなるのが怖い、ゼミやサークルのメンバーの顔と名前が覚えられない

<まとめ>

- ◆ 今抱えている不安や悩み、気になっていることについて、「将来(進路就職)のこと」が全体 33%と最も多く、とくに3年は42%と多かった。
- ◆ つぎに、「修学上(学業)のこと」16%、「自分の性格や生き方のこと」、「学費・生活費等の経済関係のこと」の順であった。その他では、アンケートの選択肢と共通した具体例があげられていた。

12. 身体面・心理面で悩みが生じた場合には、解決に向けて誰と相談しますか。(複数回答可)

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
家族親族	467	40%	283	37%	197	36%	175	40%	1122	39%
学内学外の友人	444	38%	285	38%	204	37%	150	34%	1083	37%
先輩後輩(部サークル活動含む)	79	7%	46	6%	28	5%	18	4%	171	6%
アルバイトやボランティアの関係の人	55	5%	52	7%	39	7%	23	5%	169	6%
ゼミ教員	35	3%	27	4%	34	6%	26	6%	122	4%
どうすべきかわからない	22	2%	18	2%	25	5%	8	2%	73	3%
医療機関の専門医等	23	2%	16	2%	8	1%	17	4%	64	2%
健康管理課(旧医務室)	12	1%	8	1%	0	0%	8	2%	28	1%
学生相談室の相談員	11	1%	6	1%	5	1%	4	1%	26	1%
ゼミ外の教員	6	1%	5	1%	8	1%	3	1%	22	1%
その他	6	1%	7	1%	4	1%	3	1%	20	1%
相談支援部署以外の大学職員	5	0%	1	0%	0	0%	1	0%	7	0%
学生支援課の職員	3	0%	1	0%	1	0%	0	0%	5	0%
計	1168	100%	755	100%	553	100%	436	100%	2912	100%



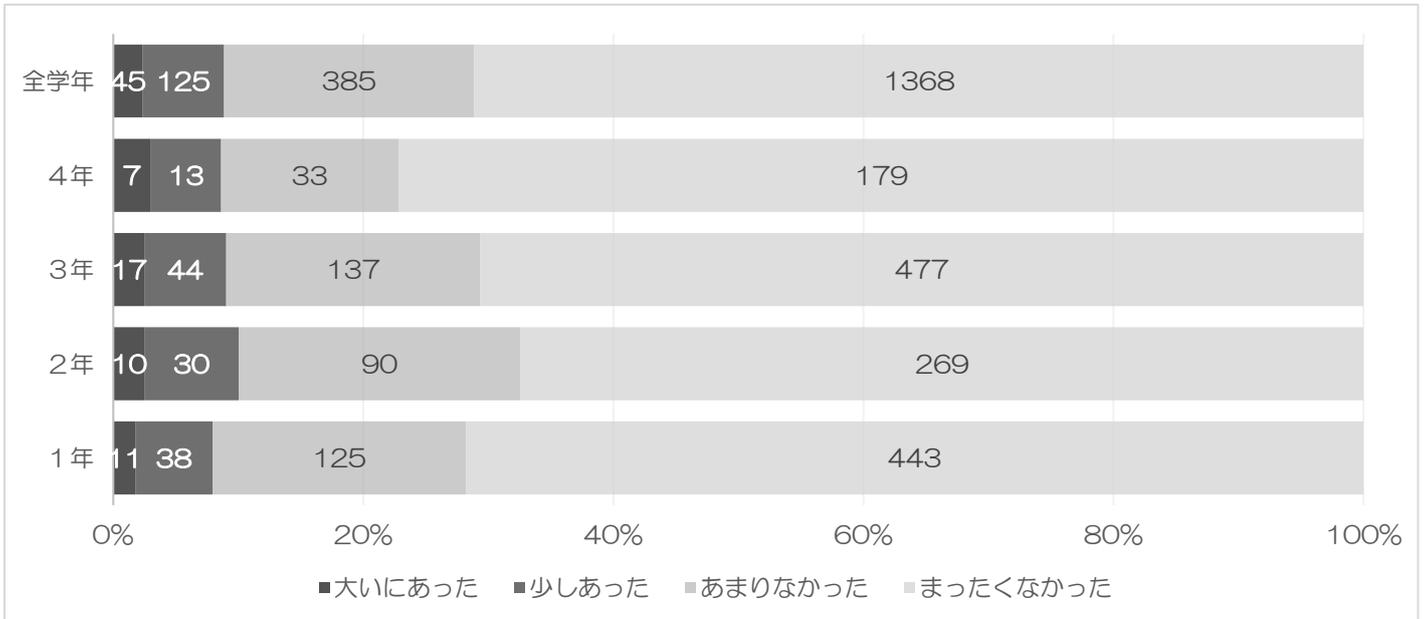
その他：SNS上の知り合い・友人、調べる、自己解決、誰にも相談しない

<まとめ>

- ◆ 身体面・心理面で悩みが生じた場合の相談について、「家族・親族」35%、「学内・学外の友人」37%と圧倒的に多かった。
- ◆ 「どうすべきかわからない」は3%であった。その他では、「SNS上の知り合い・友人」、「調べる」、「自己解決」、「誰にも相談しない」などがみられた。

13. 今年度を振り返って、大学を中途退学しようと思ったことはありますか。

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
大いにあった	11	2%	10	3%	7	3%	7	3%	35	2%
少しあった	38	6%	30	8%	14	5%	13	6%	95	6%
あまりなかった	125	20%	90	23%	47	17%	33	14%	295	19%
まったくなかった	443	72%	269	67%	208	75%	179	77%	1099	72%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%



■ 大学を中途退学しようと思ったことが「4. 大いにあった」「3. 少しあった」と回答した具体的な理由

【進路】に関する理由

自分の将来の夢を考えたら違うかもしれないと思った、やりたいことが明確に無く大学にいる意味がなくなった、今学んでいるものよりも自分のしたいことが他にあった

【学習面】に関する理由

勉強がついていけない不安、単位取得への不安、勉強が嫌い、ついていけない、卒論が上手いかない、自分の学びたいことと現在学んでいることが一致しないと強く感じてしまった、自身の学びたい分野との相違を感じた、実習が不安

【経済面・家族関係】に関する理由

学費が払えるかわからない、祖父母の介護を行っていて、折り合いがつかなくなった時

【人間関係・健康面】に関する理由

大学生活になじめなかった、友人関係、体調を崩した、精神的に落ち込んでしまった時期があった、授業に行くのが怖くなった

【楽しくない・モチベーションが下がった】

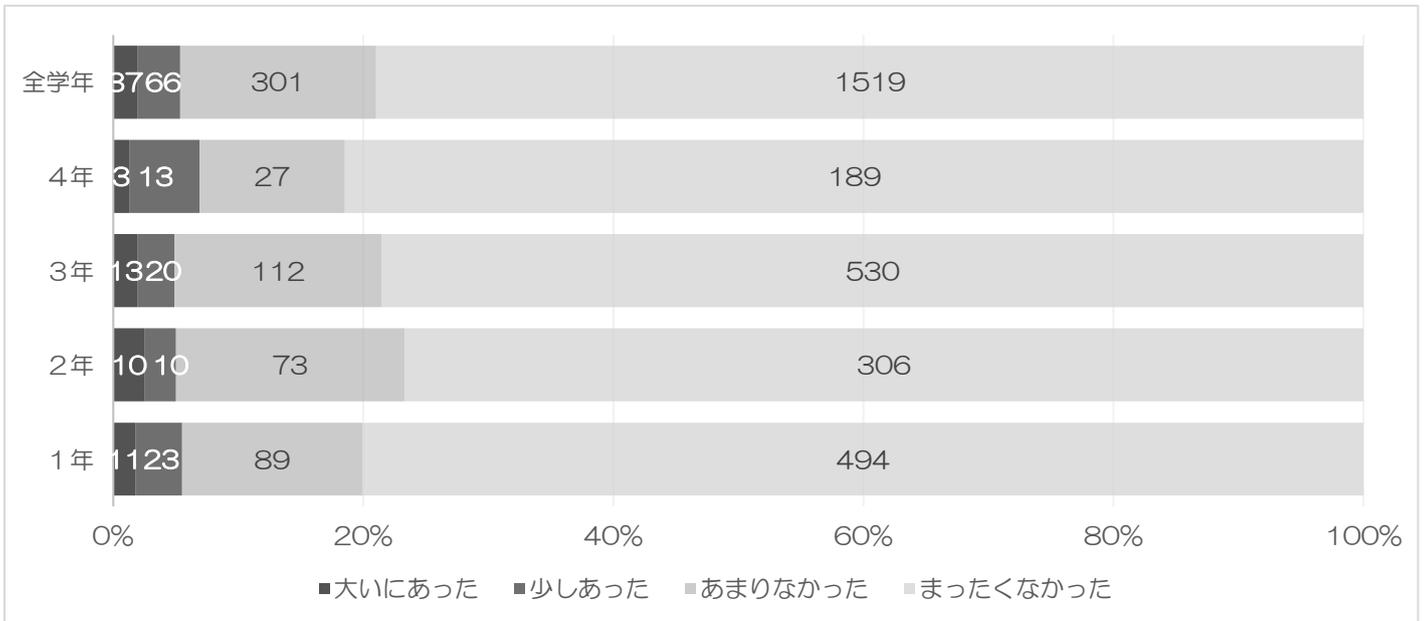
学んでいて楽しくなかった、モチベーションが下がった、授業に関心が持てない、おもしろくない

<まとめ>

- ◆ 中途退学を「大いに」2%、「少し」6%、全体で 8% 考えていたことがわかった。
- ◆ 学年別では、2 年が「大いに」「少し」考えたが 11% とやや多い傾向であった。
- ◆ 中途退学を考えた理由として、【進路】【学習面】【経済面・家族関係】【人間関係・健康面】に関する理由があり、【楽しくない・モチベーションが下がった】という理由もみられた。

14. 今年度を振り返って、大学を休学しようと思ったことはありますか。

	1年	%	2年	%	3年	%	4年	%	全学年	%
大いにあった	11	2%	10	3%	3	1%	3	1%	27	2%
少しあった	23	4%	10	3%	10	4%	13	6%	56	4%
あまりなかった	89	14%	73	18%	39	14%	27	12%	228	15%
まったくなかった	494	80%	306	77%	224	81%	189	81%	1213	80%
計	617	100%	399	100%	276	100%	232	100%	1524	100%



■大学を休学しようと思ったことが「4. 大いにあった」「3. 少しあった」と回答した具体的な理由

【進路】に関する理由

進路のこと、留年し就職活動を1からやり直した方がよい場所を選べるのではないかと思った、留学したいと思った、自分のしたいことがあった

【学習面】

授業や課題が大変で不安になった、卒論が上手いかない

【経済面・家族関係】

学費が払えないのではないかと心配、介護を行っていて折り合いがつかなくなった

【人間関係・健康面】

友人関係、生活リズムが安定しなくてついていけなくなった、心が不安定な時期があった、授業を休んだことに対して焦りや不安が付きまとっていた、毎朝通学するのがストレスになった、休学してゆっくり自分を見つめ直したいと思った

【楽しくない・モチベーションが下がった】

楽しくない、大学生活になじめなかった、大学に通う価値が見いだせなかった

<まとめ>

- ◆ 休学を「大いに」2%、「少し」4%、全体で計 6%考えていたことがわかった。4 年が 7%とやや多かったが、1・2・3 年も 5-6%とほぼ同じであった。
- ◆ 休学を考えた理由として、【進路】【学習面】【経済面・家族関係】【人間関係・健康面】に関する理由など、前項の中途退学と重複する理由が多くみられた。さらに、休学では、【進路】のなかに、「留学したいと思った」「自分のしたいことがあった」という前向きな理由もあげられていた。